

型 見学
名称 加賀市鴨池観察館
キャッチコピー 野鳥と友達になるう



〒 922-0564
住所 加賀市片野町子 2 番地 1

担当者 加賀市産業環境部環境課 (0761-72-7890)

tel 0761-72-2200
fax 0761-72-2935

http <http://www.city.kaga.ishikawa.jp/sight/nature/kamoike/index.html>
e-mail

アクセス 公共交通機関利用の場合 JR北陸本線加賀温泉駅よりバスで30分。

駐車場 小型車44台、大型バス 5 台

対象 幼児～大人 車椅子OK

受入人数 制限無し

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 年中無休

入館料 個人310円、 団体260円(20名以上)
高校生以下及び心身障害者は無料、高齢者(70歳以上)は150円

施設内容 鴨池の広さは2.3haですが、水を張ると7.7haにも及び一面の大池になり、秋になるとここへシベリア方面からたくさんのガンやカモがやってくる野鳥の楽園で、1993年6月にはラムサール条約の登録湿地となりました。また旧大聖寺藩の頃よりの坂網獵が、現在でも行われています。

9月中旬にもなるとマガモやコガモなど、カモの先陣が遠くシベリアから飛来します。続いてオオヒシクイの群が姿を見せると、続々とカモの数も増えマガンも飛来します。10月中旬頃には、ほとんどのガンやカモが勢揃いします。最盛期は11月下旬から2月中旬で、カモ類は3月下旬頃まで見られます。オオタカ、オジロワシの姿も見られます。

周辺の林ではツグミやジョウビタキ、カラ類が飛び回り、キジの群も姿を見せます。3月下旬にはホオジロやウグイスがさえずり、初夏にはキビタキの声がひびき、ヨシ原ではオオヨシキリが唄います。

また、鴨池を見渡せる観察館では(財)日本野鳥の会のレンジャー(指導員)やボランティアが来館者のみなさんに解説します。観察館内部には望遠鏡が備え付けてある他、鴨池の自然に関する展示や図書、資料、映画、スライド等も利用できます。特に4面マルチビジョンにより、鴨池で観察された野鳥の生態や動植物の貴重な映像がレーザーディスクにプログラム編集され、好きなプログラムを選んで見ることができます。

見学所要時間 1時間～

申し込み方法 必要なし